

令和3年度 神奈川県立磯子工業高等学校 定時制 不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
公務外非行の防止 (法令遵守意識の向上)	公務外非行の防止徹底を図る。	公務員倫理意識の徹底などを推し進め、啓発資料を適宜配布して職員の法令遵守意識の向上を図った。特に、若手職員に対しては、管理職のみならず、学校全体で育成するという意識を職員に持たせ、基本的事項を繰り返し、徹底的に指導し、法令遵守意識の向上を図った。
セクハラ・わいせつ行為	セクハラ・わいせつ行為などを未然に防止する。	これらに関しては、全体に対して日頃から繰り返し指導を継続するとともに、職場での討議を複数回実施した。それによって教育公務員としての自覚とモラルの向上に鋭意努めた。また、啓発資料をもとに、所属職員全員を対象にした職場研修会を実施し、人権尊重の意識を高めた。携帯電話・電子メールの適切な使用については、あらためて周知を徹底した。
体罰・不適切指導	生徒の人権を尊重し、体罰・不適切指導の発生を未然に防止する。	事例等の啓発資料を配付したり、所属職員を対象とした人権教育研修会を実施したりして、不適切な指導の未然の防止に努めた。
適正な経理処理 (備品の現物照合、公費・私費・現金管理)	会計の取扱い方法を検討、整理し、現金等の取扱いも含めた会計に係る事故を未然に防止する。また、備品の現物照合を徹底する。	私費会計基準をあらためて周知し、必要に応じて会計事務処理の改善・工夫を行った。事故の起きにくい方法を検討するとともに、所属職員を対象にした会計全般に係わる職場研修を不祥事故防止会議で行った。また、備品の現物照合については、点検を確実に言い、台帳との現物照合を徹底した。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策 (パスワードの設定、誤廃棄防止)	組織としての情報管理体制を構築し、個人情報の流出を未然に防止する。	個人情報の管理状況 (パスワードの設定、誤廃棄防止) を適宜点検・確認を行った。携帯電話・電子メールの適切な使用について周知徹底した。また、職員啓発資料を活用し、所属職員全員を対象にした職場研修会を実施した。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	酒酔い・酒気帯びを含む交通違反・交通事故の発生を未然に防止する。	職員啓発資料などを活用し、所属職員全員を対象にした職場研修を実施した。
業務執行体制の確認 (情報共有、相互チェック体制、業務協力体制)	情報共有、相互チェック体制、業務協力体制などを適切に押し進める。また、政治的中立性を厳守する。	業務執行体制を構築した。特に、成績処理、進路関係書類作成業務、入学者選抜業務における事故の防止を所属職員全員で確認し、徹底をはかった。また、地方公務員の服務規律の確保を徹底した。

○ 令和3年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

令和3年度は、特にわいせつ事案防止に向けた取り組みを強化し、職場討論をはじめとした職場研修会を実施するなど、職員自らが主体的に不祥事防止に関わる意識の醸成に努めた。そのほか、個人情報の管理、職員の綱紀保持などについて万全を期するよう、機会を捉えて注意喚起するとともに、各種の資料を配付するなどの継続的な取組から、引き続き本校における不祥事の発生をゼロに抑えることができた。

令和4年度は、ICT利活用教育の推進に向けた一人一台端末の導入が予定されており、電子情報の管理やSNSの適正な運用に係る対応が課題となるため、関係する事項の点検や見直し、また強化を検討することで、本校における不祥事ゼロを継続していく。